News Release

NTT Communications

2018 年 2 月 28 日

ICT 環境のセキュリティ上の欠陥を速やかに特定する「脆弱性見える化ソリューション」を提供開始

～セキュリティリスクを可視化し、事業継続の判断をサポート～

NTT コミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）は、総合リスクマネジメントサービス「WideAngle」のプロフェッショナルサービス※1の新たなメニューとして、「脆弱性見える化ソリューション※2」（以下 本ソリューション）を 2018 年 6 月下旬より提供開始します。これに先駆け、本ソリューションを十分に活用するための導入コンサルティングを 2 月 28 日より受付けます。

本ソリューションは、システムの脆弱性（セキュリティ上の欠陥）を悪用したサイバー攻撃から、お客さまの多種多様なシステムが存在する ICT 環境全体を守るために、システム情報および脆弱性情報を収集し、予防措置などの適切な対応を速やかに促します。これにより、お客さまは ICT 環境のセキュリティリスクを可視化することができ、システム停止など事業継続の的確な判断が可能になるとともに、脆弱性対応を効率化し、対策レベルの統一や作業負担の軽減を実現できます。

1. 背景

近年拡大している企業のデジタルトランスフォーメーションにより、ICT 環境の事業上の重要性はより一層高まっています。一方で、2017 年 5 月には、コンピュータの OS の脆弱性を悪用するランサムウェア※3「WannaCry※4」により生産ラインが停止するなど、サイバー攻撃を受けるリスクや事業への影響度も高まっています。

このような事業継続を脅かす攻撃の糸口となる脆弱性は、日々新しく発見され、半日後にサイバー攻撃が開始される事例もあります※5。そのため、システムを多数抱える企業や官公庁では、脆弱性が発見されてから一刻も早くサイバー攻撃への対応を行う必要があります。

2. 本ソリューションの特長

本ソリューションは、お客さまの ICT 環境全体の資産情報を API で自動的に取込み、システムごとの脆弱性を一元管理します。お客さまは、脆弱性が ICT 環境に与える影響の有無や対応状況をリアルタイムに確認することができます。

NTT Com は、2010 年より脆弱性管理システムを導入しています。導入前には、脆弱性を発見してから該当するシステムを特定できるまでに約 2 週間を要する事例もありましたが、導入後には約 10 分で特定が可能になりました。NTT Com は、同システムを NTT グループに展開し運用する中で得られた豊富なノウハウ※6 を、本ソリューションにおけるシステム情報と脆弱性情報のマッチング技術や脆弱性対応を円滑に統括するためのワークフロー機能に活用しています。また、お客さまに合わせた導入コンサルティングや登録代行支援、ならびにヘルプデスクに至る支援サービスについてもオールインワンサービスとして提供します。

さらに、お客さまが安心して重要情報を保管できるよう、本ソリューションのプラットフォー

NTT コミュニケーションズ株式会社　広報室
NTT Communications Corporation　Public Relations Office
〒100-8019　東京都千代田区内幸町 1-1-6
1-1-6 Uchisaiwai-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8019, Japan
Tel (03)6700-4010 International +81 3 6700 4010

ムは、NTT Com が保有する日本国内の高信頼なデータセンター内に設置しています。

3. 期待される効果

（1）経営者の事業継続の判断を支援

本ソリューションにより、経営者は、サイバー攻撃が自社の ICT 環境に及ぼす影響を正確に把握し、事業基盤システムの停止など重要な判断においても、その判断の根底となるセキュリティリスクとその対処方法をリアルタイムに把握できます。また、脆弱性対応を速やかに講じることができるため、サイバー攻撃リスクの抑制にも効果があり、顧客からの信用失墜やビジネス機会の損失など、事業への影響を最小化できます。

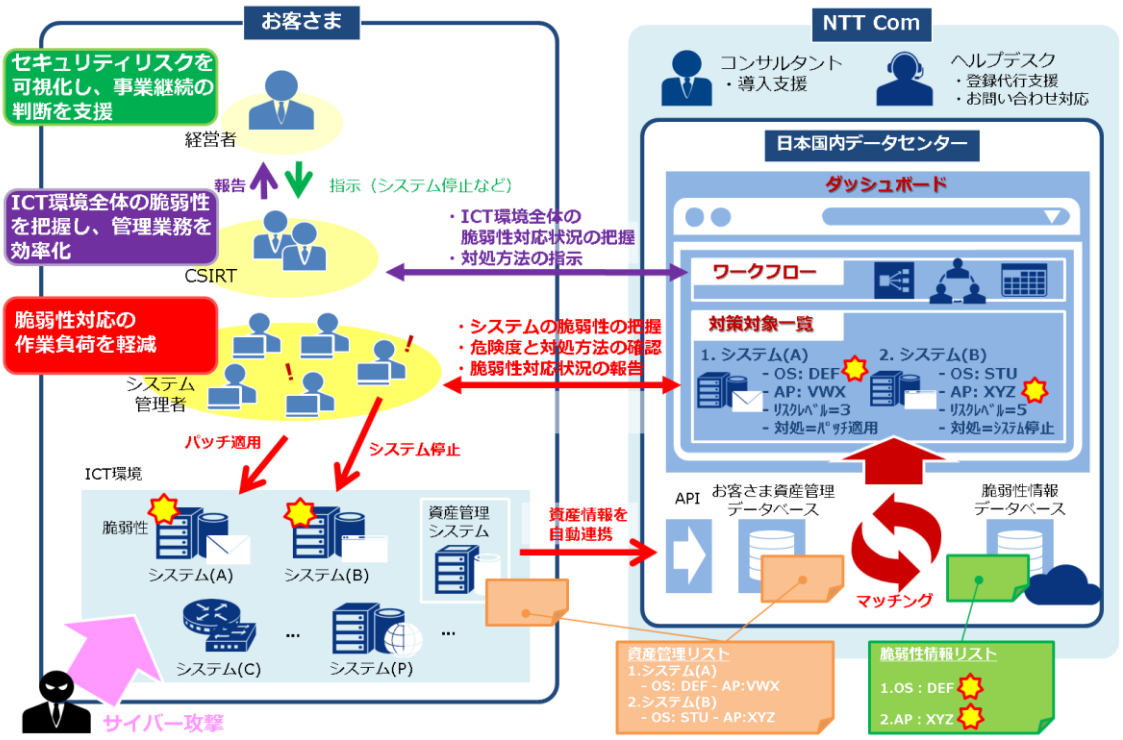
（2）CSIRT[※7]の管理業務を効率化

社内に多種多様なシステムがあり、脆弱性発見時の判定基準や対策レベルが全社で統一されていない場合には、CSIRT が日々発見される脆弱性への対応状況や自社の ICT 環境に及ぼす影響を迅速に把握することは困難です。本ソリューションのワークフロー機能を活用し、ICT 環境全体のシステム情報や脆弱性情報、対応状況を一元管理することで、CSIRT は脆弱性判定基準や対策レベルの統一を効率的に実施できます。

（3）システム管理者の作業負荷を軽減

脆弱性対応を実施するために、システム管理者は、高いセキュリティの専門知識を求められることに加えて、各システムの脆弱性確認や対応に多くの稼働を要しています。本ソリューションのマッチング技術により生成される対策対象一覧をダッシュボードで確認することにより、各システムにおける脆弱性の把握やリスクレベルと対処方法を容易に理解することが可能となり、システム管理者の脆弱性対応全般の作業負荷を軽減することできます。

<利用イメージ>



4. 提供開始日および提供料金

2018 年 6 月下旬より提供開始

提供料金については、[別紙 1] を参照

※導入コンサルティングや登録代行支援、ヘルプデスクなどの支援サービスおよびダッシュボードは日本語対応のみとなります。

5. その他の CSIRT 向け支援サービス

本ソリューションをより有効に利用するため、CSIRT を支援する各種サービスを取り揃えています。([別紙 2] を参照)

※1： プロフェッショナルサービスとは、リスクアセスメントや CSIRT 構築支援を行う「総合コンサルティング」など、経験豊富なセキュリティコンサルタント・エンジニアが行う専門性の高いセキュリティサービス

※2： 英語表記名「Vulnerable Assets Visualizing Solution」

※3： ランサムウェアとは、電子ファイルを強制的に暗号化し、原状回復の見返りに金銭を要求する手口に使われるマルウェア

※4： 「WannaCry」は、2017 年 3 月に明らかになった Windows の SMB（Server Message Block）1.0 の脆弱性「CVE-2017-0144」 を悪用するランサムウェアで、ファイルを暗号化してビットコインで身代金を要求するもの

※5： 2017 年 3 月 6 日に公表された Apache Struts2 の脆弱性では、発表から約半日後に、サイバー攻撃が観測された（当社調べ）

※6： NTT グループのシステム 21 万台（IP アドレス）の脆弱性対応で得られた運用ノウハウ（約 72,000 種の OS・AP をカバー）を活用

※7： CSIRT とは、Computer Security Incident Response Team の略
企業や行政機関などに設置される組織の一種で、コンピュータシステムやネットワークに保安上の問題に繋がる事象が発生した際に対応する組織

［別紙1］　提供料金

初期費用：0円
月額費用：8,980円/IPアドレス

※以下の導入時の対応は別途有償にて承ります。

・導入コンサルティング
・データ登録代行
・カスタマーコントロール上におけるお客さまロゴの追加
・お客さま社内向け勉強会の実施

※月額費用について、8,980円には、システムアカウント（利用ユーザ）が1-ID含まれます。
また、一定数のIPアドレスをまとめて契約する年額プランや複数年契約プランなど、お得な料金プランも利用可能です。
例えば、100IPアドレスをまとめて年額契約する「100IPパック」では、1年契約の場合、月額換算で4,050円/IPアドレス、3年契約の場合、月額換算で3,880円/IPアドレスとなります。

［別紙2］　その他のCSIRT向け支援サービス

サービス		サービスメニュー	メニュー		内容
プロフェッショナルサービス	総合コンサルティング				お客さまICT環境の「ガバナンス」、「リスク」、「コンプライアンス」に関わる各種サポートを提供 ・セキュリティポリシー作成支援 ・システムリスクアセスメント ・セキュリティプランニング支援 ・CSIRT/SOC 構築支援 ・インテリジェンス導入支援　など
	CSIRT運用支援ソリューション	インシデントレスポンス	総合インシデントレスポンス		緊急事態にエンジニアが調査・分析を実施初動対応、調査分析、改善提案まで提供
			インシデント初動対応パック		情報の整理、事象の把握と調査、被害の拡大防止までを実施
				インシデント対応駆付け保証	インシデント発生後24時間以内に駆付け、マルウェア感染判定を即日実施することを保証
			標的型マルウェア感染端末調査		標的型マルウェアに感染している端末がないか調査するサービス
		脆弱性診断	プラットフォーム脆弱性診断		OSやミドルウェアなどの脆弱性を検出、リスクを可視化
			Webアプリケーション脆弱性診断		Webアプリケーションの脆弱性を検出、リスクを可視化
			セルフ脆弱性診断		脆弱性診断をお客さま自身で行う環境を提供
		アドバイザリーサポート			WideAngleで蓄積された高度な専門知識や調査分析のノウハウを活かし、サイバー情報収集/調査/分析を代行
		脆弱性見える化ソリューション			社内/NTTグループのシステム脆弱性管理業務のノウハウを展開し、システム情報管理、脆弱性検出/通知/診断、対策/リスク管理機能をプラットフォームサービスとして提供